

## 物の燃え方と空気① [教科書12～14ページ]

レッツ

### スタート!

集気びんの中でろうそくを燃やし続けたら、  
しばらくして、火が消えてしまいました。

理科のミカタ

集気びんの中でろうそくを  
燃やすと、びんの中の  
空気は**変化する**のかな。



学んだことを使おう

○あたためられた空気は、どのように動いたか、  
思い出してかきましょう。[4年 理科]

あたためられた空気は上に動いた。



集気びんの中でろうそくを燃やし続けるには、どうしたら  
よいだろうか。

予想しよう どうすればろうそくを燃やし続けることができるか、考えましょう。

〈自分の考え〉

ろうそくを閉じ込めたら火が消えるので、新しい空気を入れれば  
燃え続けるかもしれない。

## 物の燃え方と空気② [教科書15ページ]

④

集気びんの中で、ろうそくを燃やし続けるには、  
 どうしたらよいだろうか。



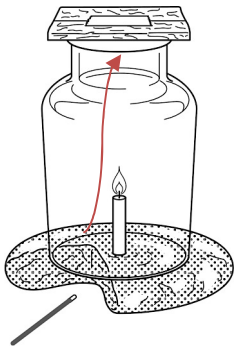
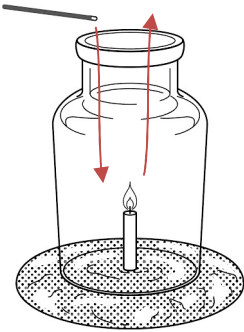
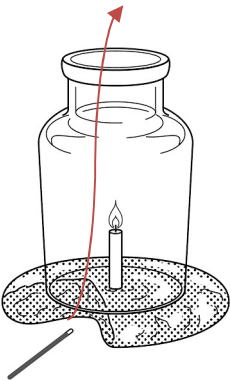
### 実験1

集気びんの上や下にすき間をつくって、ろうそくを燃やし続ける方法を調べました。



- ▶物を燃やすときには、近くに（ **燃えやすい物** ）を置いてはいけない。
- ▶（ **やけど** ）をしないように、気をつける。

### 実験の結果

けむりの動き	① 	② 
ろうそくの燃え方	消えた	燃え続けた
けむりの動き	③ 	④
ろうそくの燃え方	燃え続けた	

## 物の燃え方と空気③ [教科書15~17ページ]

レベルアップ 理科の力

実験1の結果から、物が燃え続けるには

考察しよう

どのようなことが必要といえるか、  
考えましょう。

理科のミカタ

線こうのけむりの  
動きから、物が  
燃え続けるときの  
さまりを考えてみよう。



〈実験の結果から考えたこと〉

外から新しい空気が入ってきた時は燃え続けたことから、物が燃え続けるには新し  
空気が必要だと言える。

物が燃え続けるには、常に新しい空気に入れかわる

①

必要がある。

学びを生かして深めよう

教科書16ページの写真の、炭を燃やして食べ物を  
調理する道具では、炭を燃やし続けるために、  
どのようなくふうがされているか、見つけてみましょう。

空気が入れかわりやすいように、こんろの横にあなが開けられている。

空気は、( ちっ素 )、( 酸素 )、( 二酸化炭素 ) などの  
気体が混じり合っていてできています。全体の体積の約 ( 78 % )  
は ( ちっ素 )、約 ( 21 % ) は ( 酸素 ) です。

振り返ろう

学ぶなかで、大切だと思ったことを、自分なりの言葉でまとめましょう。